

報道関係者各位

令和7年7月31日

舞鶴市・高浜町連携プロジェクト 舞鶴要塞・吉坂堡塁砲台跡 共同見学会の実施について

舞鶴市・高浜町では、舞鶴若狭自動車道東舞鶴・小浜西間4車線化、北陸新幹線金沢・敦賀間開業等、今後の本エリアへの人流拡大の好機を生かすため、令和5年6月に両市町の連携による地域活性化策をアクションプランとして取りまとめたところですが、この度、青葉山を中心とした新たな交流拠点を形成し、交流人口の拡大を図ることを目的に、連携事業の一環として標記見学会を実施いたしますのでお知らせします。

なお、今回は、昨年11月に見学した「本堡塁跡」ではなく「附属堡塁跡」を見学します。

【日 時】 9月27日（土） 集合時間：9時30分 / 解散時間（予定）：13時
（集合後シャトルバスで移動し、10時から見学開始します）
※ 見学時間目安：2時間30分程度（附属堡塁跡までの登山時間も含む）

【場 所】 集合・解散場所：舞鶴赤れんがパーク 第1駐車場
見 学 場 所：舞鶴要塞 吉坂堡塁砲台跡（附属堡塁跡）

【内 容】 舞鶴要塞・吉坂堡塁砲台跡（附属堡塁跡）をガイド付きで見学する

【定 員】 15名 ※要事前申し込み（申し込み多数の場合は先着順）

【申込み】 以下のいずれかの方法で観光振興課へ
①舞鶴市ホームページ（右記二次元コードからアクセス可。
8月1日0時公開）に記載の申し込みフォーム
②電話



（申込受付期間） 8月12日（火） ～ 9月12日（金）

【その他】 現地に駐車場はありませんので、必ずシャトルバスをご利用ください。
※取材希望の報道機関の方は、個別に送迎しますので、別紙「取材希望書」を
9月12日（金）までに提出ください

【目 的】 舞鶴要塞を構成する砲台群のひとつで舞鶴市・高浜町にまたがる吉坂堡塁砲台跡は、れんがとコンクリートで造られた貴重な歴史遺産ですが、歴史的価値の周知や活用が十分に図られていません。そこで、モニターツアーを実施し、今後の観光拠点形成に向けた環境整備等を検討するうえの基礎資料とします。



SDGs未来都市

舞鶴市 観光振興課（担当：竹原、千原）
〒625-8555 舞鶴市字北吸1044
TEL:0773-66-1024、FAX:0773-62-9891
E-mail:kankou@city.maizuru.lg.jp

【舞鶴要塞 吉坂堡壘砲台（きっさかほるいほうだい）】

吉坂堡壘砲台は、舞鶴要塞のなかでは最も新しく、明治35年（1902）に完成しました。

本堡壘（舞鶴市・高浜町）と附属堡壘（高浜町）からなり、克式12cm加濃砲など合計14門を配備し、舞鶴要塞でも最大数の火砲を備えた堡壘砲台でした。

堡壘は要塞の戦闘施設のうち、陸側からの攻撃を防御するもので、堡壘のうち火砲を配備したものを堡壘砲台といいます。吉坂堡壘砲台は、高浜町側の海岸に上陸し吉坂峠（現在の国道27号）を抜けて、舞鶴鎮守府へ侵攻しようとする敵を防ぐために築かれました。

今回は、本堡壘の死角を補う役割を担った「附属堡壘跡」を見学します。

